

平成28年度愛知県子ども読書活動推進大会について（報告）

1 趣 旨

これから人格が形成されていく子どもにとって、読書が果たす役割はかけがえのないものである。したがって、社会全体で子どもが読書に親しむきっかけづくりに積極的に取り組むことが求められる。そして、子ども自身が読書の楽しさを知り、読書を習慣化し、何よりも読書が好きになることが必要である。本年度は、障害のある子の読書活動への支援をテーマにして、障害のある子が、心豊かに成長するために、その方策について考える機会とする。

2 主 催

愛知県教育委員会、愛知県子ども読書活動推進協議会

3 協 力

愛知芸術文化センター愛知県図書館

4 日 時

平成28年10月28日（金） 午後1時から午後4時30分まで

5 会 場

愛知芸術文化センター愛知県図書館 大会議室（5階）
名古屋市中区三の丸一丁目9-3 電話052-212-2323

6 参加者（94名）

学校・図書館関係者、読み聞かせ活動グループ等の関係者、教育事務所及び市町村教育委員会担当職員、福祉施設等関係者、子どもの読書活動に関心のある方、一般

7 テーマ

「読書が好き！と言える子どもの育成を目指して ～つながる読書活動の推進のために～」

8 内 容

(1) 開会行事 13:00～13:10

(2) 基調講演 13:15～14:35

演題 「本の中の鏡と窓

鏡にうつらない子はいませんか？

窓を開けられない子はいませんか？」

講師 攪上 久子 氏（日本国際児童図書評議会 世界のバリアフリー絵本展実行委員長）



【基調講演 攪上 久子 氏】

(3) フォーラム 14:45～16:30

1 事例発表 (14:45～15:40)

① 「すべての子どもに絵本の楽しさを伝えよう」

発表者 杉浦 明日香 氏 (愛知県立豊橋特別支援学校教諭)

② 「知りたい・知ってほしいを出発に

～障害をテーマとする絵本や児童書の翻訳作品～」

発表者 美馬 しょうこ 氏 (やまねこ翻訳クラブ会員)



【事例発表 杉浦 明日香 氏】



【事例発表 美馬 しょうこ 氏】

2 来場者参加型ディスカッション (15:55～16:30)



【来場者参加型ディスカッションの様子】

※ 特別プログラム

- ・ 交流会 10:30～12:00 愛知県図書館 中会議室 (5階)
司会者 近藤 洋子 氏 (東海子どもの本ネットワーク世話人)
司会者 中村 美知子 氏 (愛知子ども文化団体協議会事務局長)
- ・ 県図書館見学会 16:30～17:00
協力者 山田 肇子 氏 (愛知県図書館サービス課主査) ほか